

2012年4月11日

各 位

慶應義塾大学における中外製薬寄附講座開設について －「健康」に関する課題を抽出し、その解決策を探る－

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区／代表取締役会長 最高経営責任者：永山 治〕（以下、中外製薬）は、社会貢献活動の一環として、2012年4月より慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所〔東京都港区／所長：竹中平蔵氏〕*において、「健康」をキーワードとする寄附講座を開設いたしますのでお知らせします。

今日の医療は技術の進歩に伴って充実してきているものの、先進国における社会保障費の増大と医療費抑制策の強化や、発展途上国における基本的な保健衛生ならびに気候変動の影響によるさまざまな疾病への対策が課題としてあがってきています。さらに、企業や地域社会、ひいては国や国際関係においても広義の「健康」のあり方も課題として浮上ってきています。

本講座では、医療政策や保健衛生などのさまざまな視点から地域・グローバルの両面で「健康」をキーワードに講義を行います。また、製薬企業、病院経営やスポーツ振興の立場から実務的な講義も実施し、様々な専攻分野の学生が協同して「健康」についての現状認識を深め、さらにそれぞれのバックグラウンドを活かしながら、その課題解決にあたって企業、NGO、地域社会、行政、国際機関とどのように連携を果たすべきかを考えていきます。中外製薬代表取締役副会長で CSR 担当役員の上野幹夫、ならびに CSR 推進部長の佐藤篤史が製薬企業の果たすべき役割や現状について説明を行い、学生とディスカッションする予定です。本講座を受講することで、学生が「健康」という社会課題解決に向けて主体的に取り組むことを期待しています。

中外製薬は「革新的な医薬品とサービスの提供を通じて新しい価値を創造し、世界の医療と人々の健康に貢献する」ことをミッションに定めています。その理念に基づき、次代を担う世代への健康に関連する教育に社会貢献活動の一環として積極的に取り組んでいく所存です。

寄附講座の概要

1. 大学名：慶應義塾大学
2. 講座名：「健康への貢献：CSR 論からの新たなアプローチ」
3. 開講期間：2012年春学期（2012年4月～9月）
4. 開講場所：慶應義塾大学三田キャンパス
5. 担当教員：商学部准教授 梅津光弘氏
6. 受講対象者：慶應義塾大学学生（全学部・全研究科を対象）

＊慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所 (<http://www1.gsec.keio.ac.jp/index.php>)

慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所(G-SEC、Global Security Research Institute)は、科学技術とイノベーション、エネルギー・環境問題、安全保障、ヒューマン・セキュリティなど、地球規模のみならず、個人の生活レベルにも影響を及ぼす現代の諸問題に幅広く取り組み、これらに関わる政策について研究しています。

<参考資料>

中外製薬は、良き企業市民としての役割と責任を自覚し、地域や社会との連携を保ちながら、特に「医療」「福祉」「教育」「地域社会」「環境」を重点分野とした社会貢献活動を通して地域および社会の発展に寄与し、社会とともに成長していく企業を目指しています。当社の基本方針や2011年の取り組みを当社ホームページ(<http://www.chugai-pharm.co.jp/>)で公開しております。

～中外製薬の「教育」への取り組み事例～

○早稲田大学寄附講座

社会的課題の一つである医療問題（特にがん）を考えることを通じて、学生自身が本来身近である医療に対し主体的に向き合い、また、自分自身のキャリアを考える機会を提供する講座を2011年から設置しています。

○日本科学未来館のオフィシャルパートナー

館内の展示制作から館外に出向いて行うアウトリーチ活動にいたるまで、科学技術と社会とのコミュニケーションの活性化をめざす日本科学未来館（東京都江東区）の取り組みを、オフィシャルパートナーとして2011年より支援しています。

○「青少年のための科学の祭典全国大会」への協賛

科学に触れて体験することで得られる、科学の面白さやときめき感を提供することを目的に、当社が「北の丸博士のバイオのくすり研究室」を常設展示している科学技術館（東京都千代田区）で開催される「青少年のための科学の祭典全国大会」に2008年から協賛しています。

○夏休みこどもバイオ実験教室

子どもたちに理科や科学の楽しさを伝えることを目的に2008年から「夏休みこどもバイオ実験教室」を開催しています。

○中外エコキッズ・プログラム

中外製薬グループの従業員の子どものを対象に、環境教育プログラム「中外エコキッズ・プログラム」を2007年から開催しています。

○教員の民間企業研修

先生方が企業活動への理解を深めるとともに、その体験を授業や学校運営に活かすことを目的に、当社での受け入れ研修を2004年から実施しています。

以上